

狭山市立柏原小学校 ICT 授業実践例

1 ジャンル

小学校複数学年

クラブ

B4 表現・制作

児童生徒

2 概要

GIGA端末からScratchを使って、プログラミングを行い、信号機をつくる。

単元(題材)名

信号機をつくろう

単元(題材)目標

Scratchを使用して、信号機の制御を理解し、作製する。

活用したICT機器、アプリケーション等

GIGA端末、Scratch

本時のめあて

信号機をつくろう

写真・記録



本時の展開の概要

- ①信号機を調べさせる。
- ②Scratchを開く。
- ③背景の作成の仕方を伝える。
- ④○と□の描き方、色の付け方を伝える。
- ⑤実際に作成し、プログラムを組ませる。

ICT機器の活用でねらった効果

プログラミング教育
普段目にする信号機の制御の仕組みに気付かせる。

児童生徒の様子(成果や課題)

・クラブ活動なので、4年生以上が取り組んでいたが、4年生でもスムーズに『青⇒黄⇒赤⇒青…』と繰り返し点灯する信号機を作ることができていた。

△一人一台なので、教え合いはしているが、個人作業で終わってしまうことが課題。複数人で、一つの課題解決をさせる方法を模索したい。

狭山市立柏原小学校 名前: